

2025年10月20日

京王電鉄株式会社

京王電鉄が行うエリア起点のオープンイノベーションプログラム（R000T）の一環として参画する
ビジネスアクセラレーターかながわ(BAK)にて、京王電鉄とグリーンディスプレイの共同提案が採択決定

当社がパートナー企業として参画している、神奈川県オープンイノベーション支援事業「ビジネスアクセラレーターかながわ（略称：BAK：バク、以下「BAK」）にて、株式会社グリーンディスプレイ（以下「グリーンディスプレイ」）と共に事業提案した案が採択されました。

詳細は以下の通りです。

記

1. BAK 参画の背景と目的

当社は、将来的なりニア中央新幹線の新駅設置を見据えた橋本駅周辺のまちづくりの一環として、2021年度から「ロボット大集合！ in アリオ橋本」を実施するなど、相模原市の魅力あるアセットを活用した取り組みを推進してきました。今後についても、神奈川県が掲げる「いのち輝くマグネット神奈川」や、相模原市が取り組む橋本駅周辺における「リニアでつながる 一歩先の未来を叶えるまち橋本」の実現に向けて当社も寄与していきます。

また、これまで当社では、まちの価値を向上させる取り組みとして、エリアを起点とした外部企業との共創プログラム「KEIO AREA OPEN INNOVATION PROGRAM『R000T（ルート）』」を下北沢にて実施してきました。

こうした共創の取り組みを橋本エリアにも広げ、今後のオープンイノベーションの展開をより本格化していくため、当社は神奈川県が実施するオープンイノベーション支援事業「BAK」に参画しました。BAK への参画を通じて、多様なプレイヤーとの共創を生み出し、まちの価値を高め、交流人口を増やしていくことを目指しています。

2. 共同提案を実施した協業先

会社名 株式会社グリーンディスプレイ

所在地 東京都世田谷区三宿 2-15-14

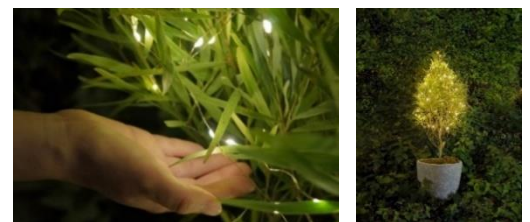
代表者 代表取締役 望月 善太

事業概要 植栽演出「PLANTSCAPING」の設計・施工・管理

季節催事「SEASONAL DECOR」の企画・施工

都市型ライフスタイル提案・商材のためのリテールショップの企画・運営

URL <https://www.green-display.co.jp/>



グリーンディスプレイの提供するボタニカルライト

3. 提案概要

京王電鉄の保有するアセットとグリーンディスプレイの保有する植物発電に関する技術を組み合わせ、植物発電を活用して植物が日常を豊かにするまちの実現を目指します。まずは実証実験（※）として、橋本エリアでの植物発電によるイルミネーションと発電量の見える化に向けた取り組みを実施予定です。

（※）実証実験の詳細については、後日改めてお知らせいたします。

【参考1】当社発出のBAK参加のリリース（2025年6月発出）

https://www.keio.co.jp/news/update/news_release/news_release2025/pdf/nr20250609_rooot_hashimoto.pdf

【参考2】BAK 運営企業である株式会社神奈川県発出の BAK 採択プロジェクト決定のリリース（2025年10月発出）

<https://www.pref.kanagawa.jp/docs/sr4/prs/r8012763.html>

以上